

(別添) 外科系基本領域パッケージ

想定する患者像：手術が行われた後、病棟での一般的な管理下で周術期をおくる患者

特定行為 区分	特定行為	時間数 + 症例数
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	7時間 + 5症例
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	26時間 + 5 症例
	創傷に対する陰圧閉鎖療法	
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	5時間 + 5症例
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	9時間 + 5症例
	橈骨動脈ライン確保	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	
	脱水症状に対する輸液による補正	11時間 + 5症例
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時投与	29時間 + 5症例
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8時間 + 5症例
区分別科目 合計		95時間 + 各5症例

共通科目 + 区分別科目 + 症例数 = 250時間 + 95時間 + 35症例